



ULTRAGAIN DIGITAL ADA8200

Audiophile 8 In/8 Out ADAT Audio Interface with MIDAS Mic Preamplifiers

JP

JP

安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル（¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル）を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ（三芯）プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついて 있습니다。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地（アース）が確保されていることを確認して下さい。



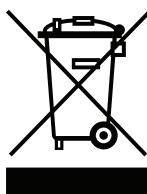
12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA および COOLAUDIO は MUSIC Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© MUSIC Tribe Global Brands Ltd. 2018 無断転用禁止。

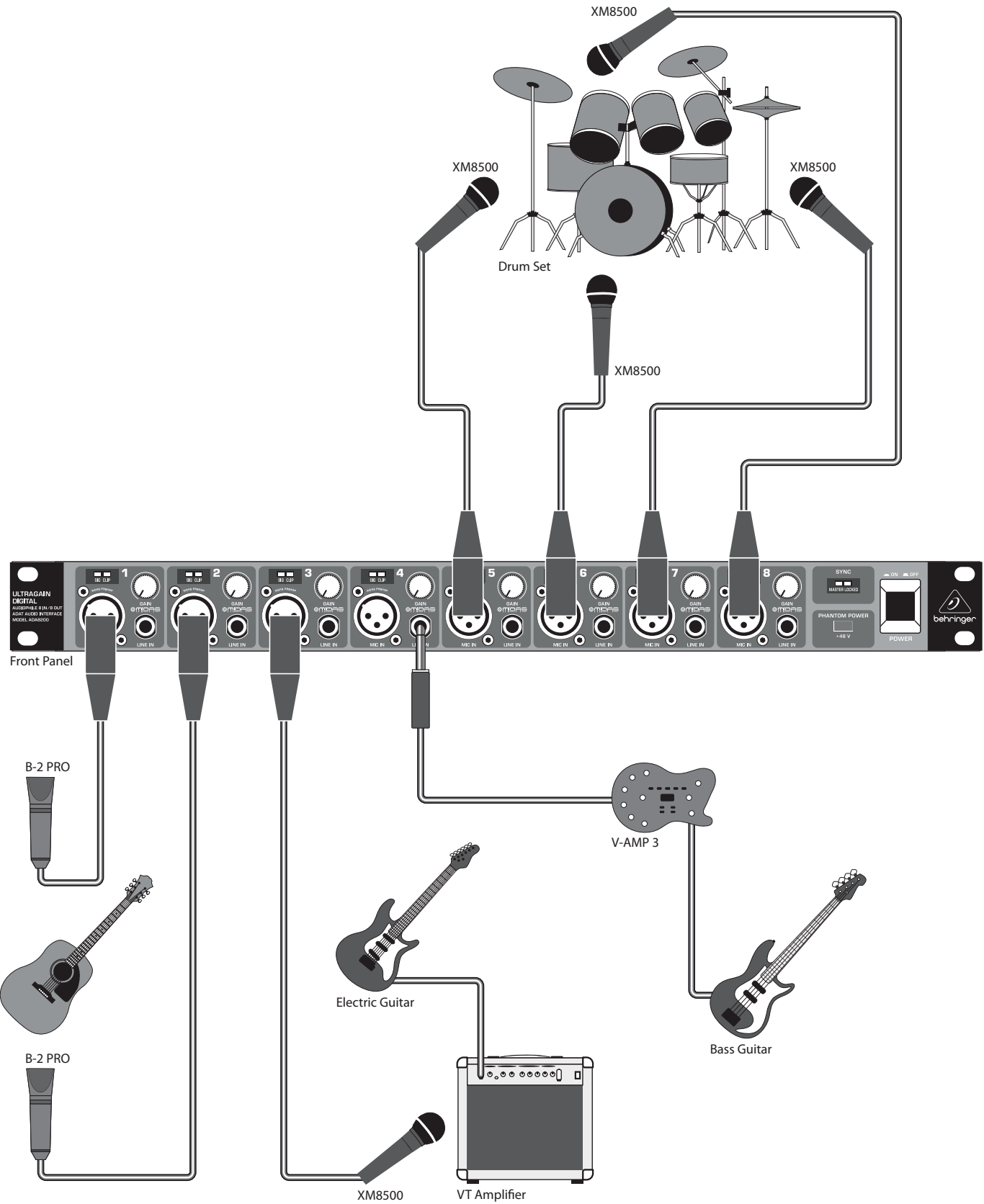
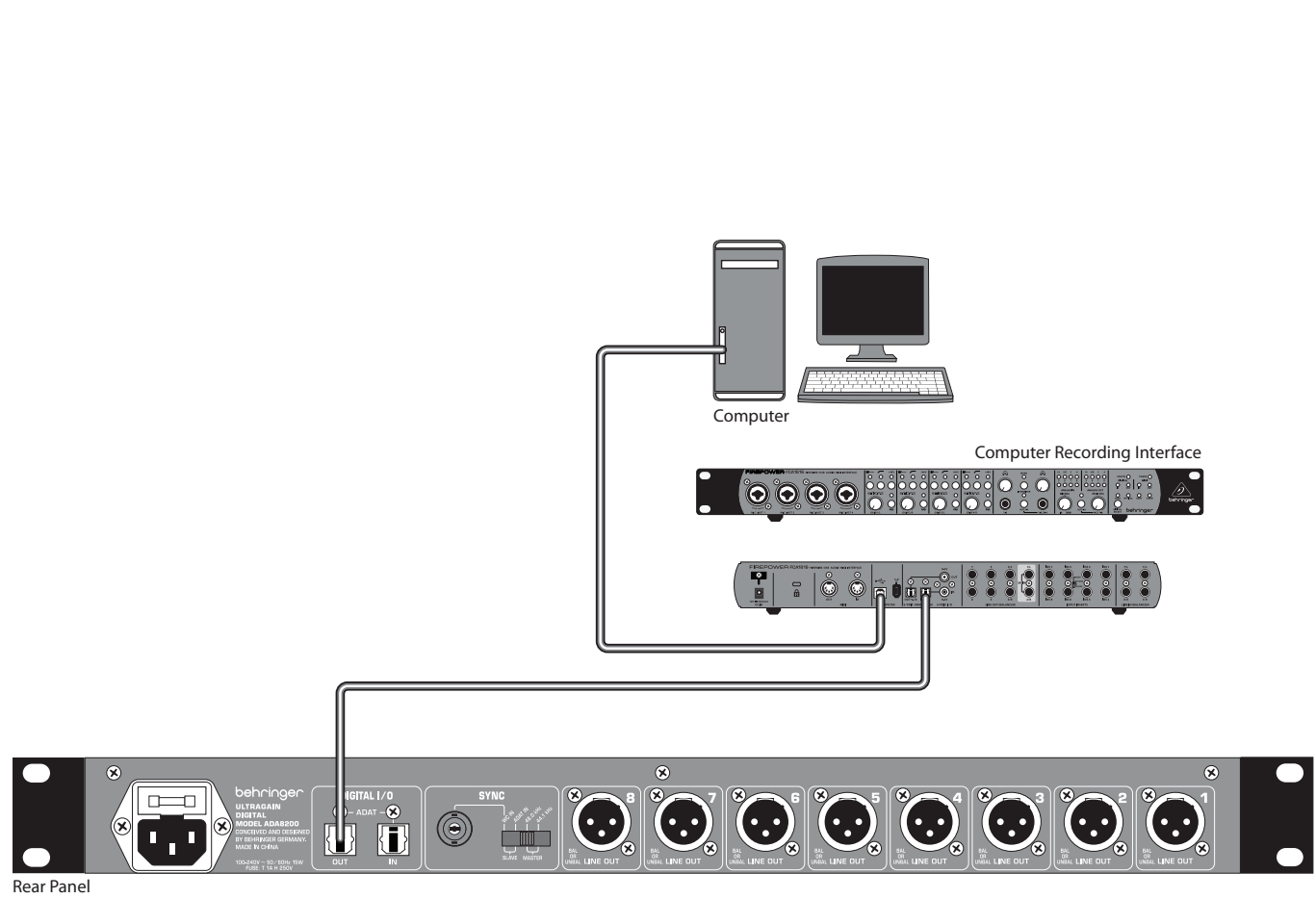
限定保証

適用される保証条件と MUSIC Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictri.be/warranty にて詳細をご確認ください。

ULTRAGAIN DIGITAL ADA8200 フックアップ

JP

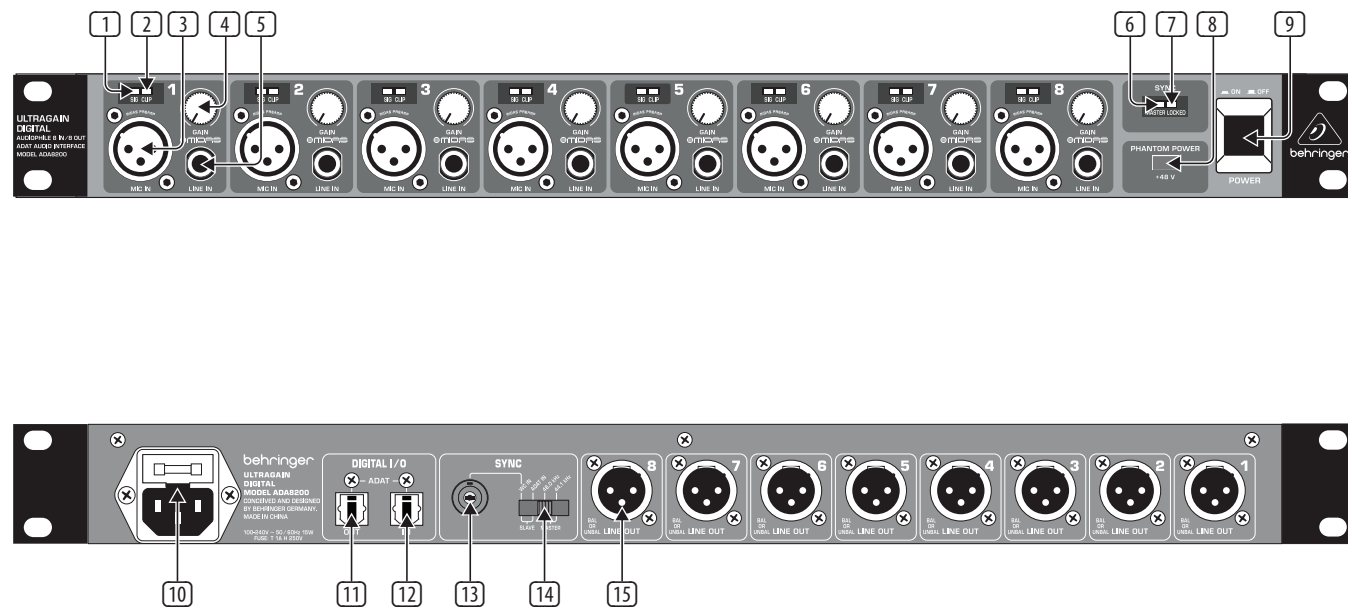
ステップ 1: フックアップ



ULTRAGAIN DIGITAL ADA8200 コントロール

JP

ステップ 2: コントロール



- ① **SIG LED** は入力信号を示しています。この LED は音声信号が入力された時に点灯します。
- ② **CLIP LED** は入力信号が高すぎることを示します。この LED はチャンネルの音声信号にピークに達する時に点灯します。チャンネルのクリップを防ぐために GAIN ノブで信号レベルを抑えます。
- ③ **MIC IN XLR** 端子はマイクや楽器を MIDAS 設計のプリアンプへ入力します。
- ④ **GAIN ノブ** はチャンネルの入力信号を調整します。GAIN ノブは MIC IN と LINE IN 両方に接続された入力信号を調整します。ゲイン幅はマイク入力用に +10~+60 dB、ライン入力用に -10~+40 dB です。
- ⑤ **LINE IN** はラインレベルの 1/4" TRS 入力端子です。
- ⑥ **SYNC MASTER LED** は ADA8200 がマスターワードクロックソース時に点灯します。外部ワードクロック機器は ADA8200 からの同期信号を受信します。
- ⑦ **SYNC LOCKED LED** は ADA8200 がマスターワードクロックソース時、また正常な外部ワードクロックソース (ADAT、ワードクロックイン経由) を受信しているときに点灯します。
- ⑧ **PHANTOM POWER +48 V** は +48 V のファンタム電源をオン / オフします。オン時にはファンタム電源がすべての MIC IN へ供給されます。
- ⑨ **ON/OFF POWER** スイッチは ADA8200 をオン / オフします。
- ⑩ 電源は AC コンセントに接続された IEC ケーブルで供給されます。IEC ケーブルは付属しています。
- ⑪ **8 チャンネル DIGITAL I/O ADAT OUT** はアナログ入力からの 8 チャンネルデジタルオーディオ出力を ADAT 機器へ送ります。この出力端子は他の ADAT 機器へ TOSLINK ケーブルを使って接続します。
- ⑫ **8 チャンネル DIGITAL I/O ADAT IN** は ADAT 機器からの 8 チャンネルデジタルオーディオ出力を 8 基のアナログライン出力へ送ります。この入力端子は他の ADAT 機器へ TOSLINK ケーブルを使って接続します。
- ⑬ ワードクロック入力端子はワードクロック同期のために外部機器と接続します。BNC 端子は SYNC セレクター (14 参照) が SLAVE > WC IN にスイッチされているときのみ有効です。システム内のすべての機器 (例: デジタルミキサー、デジタルレコーダー、コンピューターレコーディングインターフェイス) はワードクロックを共有して同期します。
- ⑭ **SYNC** (同期設定切替スイッチ) は外部ワードクロックおよび外部クロックと内部サンプルレートを設定します。ADA8200 が外部クロックスレーブの場合、WC IN または ADAT IN に設定します。ADA8200 がクロックソースのマスターの場合、44.1 もしくは 48 kHz のサンプルレートを選択します。
- ⑮ **LINE OUT** オス XLR 端子は ADAT 入力端子からの D/A 変換されたオーディオを出力します。

ULTRAGAIN DIGITAL ADA8200 はじめに

ステップ 3: はじめに

- 1

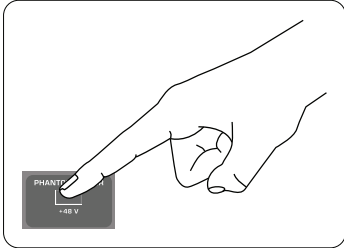
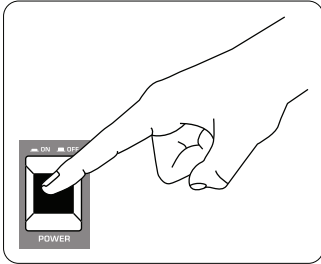
マイクまたは楽器をチャンネル 1-8 の入力へ接続します。
- 2

TOSLINK ケーブルを使って ADAT OUT から ADAT オーディオ機器の ADAT IN へ接続します。The ADA8200 は デジタルミキサー、デジタルレコーダー、コンピューターオーディオインターフェイスなどへの 8 チャンネル分のアナログ接続が可能です。
- 3

ワードクロックを設定します。ADA8200 がデジタルレコーディングシステムのマスタークロックであれば、リアパネル SYNC スイッチを MASTER の 44.1 kHz または 48.0 kHz のいずれかに設定します。フロントパネルの SYNC MASTER と SYNC LOCKED LED 点灯します。デジタルレコーディングシステム内で ADA8200 マスタークロックで無い場合には SYNC スイッチを SLAVE の ADAT IN または WC IN のいずれかに設定します。SYNC LOCKED LED 正常な同期信号が検出されたときに点灯します。
- 4

POWER スイッチを押して ON の位置にしてください。
- 5

コンデンサーマイクやアクティブダイレクトボックスなどを使用するときには +48 V PHANTOM POWER ボタンを押してファンタム電源を供給させます。

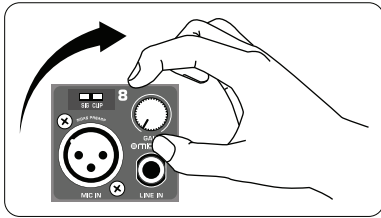


- 6

マイクや楽器などのオーディオソースのゲインレベルを調整します。まず GAIN ノブを反時計回りに回し切ってください。GAIN ノブを時計回りに回してレベルを上げます。SIG LED が点灯します。ゲインが高すぎる時には CLIP LED が点灯します。これが起きた場合には GAIN ノブを少しずつ CLIP LED が点灯しなくなるまで GAIN ノブを時計回りに回してください。
- 7

TOSLINK ケーブルを使って ADAT オーディオ機器の ADAT OUT と ADAT IN へ接続します。The ADA8200 は 8 チャンネル分のアナログ出力が仕様可能です。
- 8

サラウンドサウンドミキシング用のモニター追加や別のミキサーを使ってのミキシング用途にアナログ出力を使用することができます。



技術仕様

Microphone Inputs	
Design	MIDAS designed Microphone Preamp
Type	XLR connector, electronically balanced, discrete input circuitry
Gain range	+15 to +60 dB
Max. input level	+6 dBu @ +10 dB gain for 0 dB FS
Impedance	2.7 kΩ balanced
Phantom power	+48 V, switchable
Line Inputs	
Type	¼" TRS connector, electronically balanced, discrete input circuitry
Impedance	appr. 20 kΩ balanced, appr. 10 kΩ unbalanced
Gain range	-5 to +40 dB
Max. input level	+26 dBu @ -10 dB gain for 0 dB FS
Line Outputs	
Type	XLR connector, electronically balanced
Impedance	appr. 1 kΩ balanced, appr. 500 Ω unbalanced
Max. output level	+16 dBu @ 0 dB FS
Digital Input	
Type	TOSLINK, optical connector
Format	ADAT, 8 channels, 24-bit @ 44.1 / 48 kHz
Digital Output	
Type	TOSLINK, optical connector
Format	ADAT, 8 channels, 24-bit @ 44.1 / 48 kHz
Synchronization	
Source	internal 44.1 / 48 kHz, ADAT input, word clock input
Word Clock Input	
Type	BNC connector
Input level	2 to 6 V peak-to-peak
Frequency range	44.1 to 48 kHz
System Specification	
Frequency range	10 Hz to 24 kHz @ 48 kHz sample rate
THD	< 0.008%
Crosstalk	< -87 dB
Power	
Power supply	100 - 240 V AC
Power consumption	15 W
Fuse	T 1A H 250 V
Mains connection	Standard IEC receptacle
Dimensions	
H x W x D	appr. 44.5 x 482.6 x 217 mm (1 ¾ x 19 x 8 ½")
Weight	appr. 2.1 kg (4.6 lbs)

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MUSICTribe ディーラーがお客様のお近くにいるときは、behringer.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MUSICTribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You